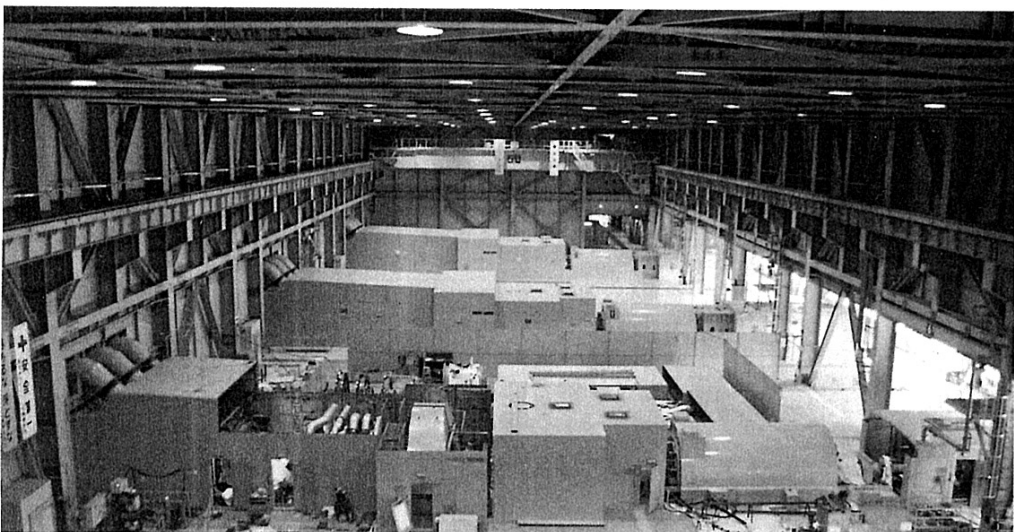


## 2-1号系列 (2-1軸・2-2軸) 運開

————— 2-2号系列も順調に進捗



[2月3日=新大分]

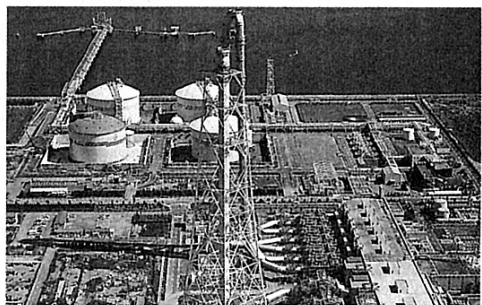
このほど、九州電力株式会社新大分発電所2号系列増設工事(総出力870MW)のうち、2-1号系列(2-1軸・2-2軸、217.5 MW×2軸)が完成し、営業運転に入りました。

この2-1号系列は、さる平成4年8月から本工事に着工し、平成5年2月より各種試験を経て、このほど無事運開を迎えたものです。

営業運転開始当日は、九州電力の石井常務、新屋所長より、当社をはじめ関係各社に対して運開に際しての感謝の言葉を頂きました。

同発電所建設工事は、現在2-2号系列(2-3軸、2-4軸、217.5 MW×2軸)についても大詰めにさしかかっており、このうち2-3軸は今年に入り所内受電、補機試運転を開始、さる2月14日には消防検査も終え、来る4月上旬ガスタービンスピン、続いて5月上旬には並列試運転調整の予定となっています。

△新大分2-1号系列タービン建屋内風景



△2-1号系列が運開した新大分発電所  
いっぽう2-4軸についても、2-3軸の約1ヵ月遅れの工程で順調に進んでおり、これら残る2-2号系列工事についても、これまで同様無災害で完遂できるよう、所員一同頑張っています。

(大分建設所：野添通信員)